

# 平成25年度予算見積調書

課室名: 会計課

担当名: 予算係

内線: 2233

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B17	ヘリコプター活動経費		一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	一般活動費	
事業期間	平成24年度～平成26年度	根拠法令	警察法、航空法、警察用航空機の運用等に関する規則		戦略項目			
					分野施策			
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>航空隊で使用している警察ヘリコプター3機は、陸上多発タービン機であり、操縦するためには、「事業用操縦士技能証明」を取得した後、自隊訓練を経て、形式限定変更試験を受験する必要がある。</p> <p>そのため、平成24年度に「自家用操縦士技能証明」を取得させた操縦士要員1名について、民間養成機関での委託訓練を実施し、「事業用操縦士技能証明」を取得させる。</p> <p>(1) 養成訓練関係経費 6,316千円</p>			<p>(1) 事業内容 ア 養成訓練関係経費 6,316千円 事業用操縦士養成委託、試験関係手数料及び旅費</p> <p>(2) 事業計画 ア 平成24年度 自家用操縦士及び一等航空整備士の資格取得のための教育訓練 イ 平成25年度 事業用操縦士資格取得のための教育訓練変更事項 ウ 平成26年度 一等航空整備士の資格取得のための教育訓練</p> <p>(3) 事業効果 操縦士を計画的に養成し、航空隊の体制を維持することで、警察ヘリコプター3機を効果的に運用する。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	6,316						6,316	△9,117
前年額	15,433						15,433	